令和6年度 国語科 3学年 年間指導・評価計画

)\\ -	時)/ Ja		評価規準		評価方法
月	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	握手	5	・登場人物の生き方や考え 方から人間や社会への意 見をもち、評価する。	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。((1)イ)	文章の種類を踏まえて、物	, ,	・観察 ・ノート ・ワークシート ・作文、感想文 ・朗読
	学びて時に之を習ふ 一「論語」から	4	・漢文の言い回しに注意して、文脈における語句の意味を捉えて読み、人間・社会・自然などについて考え、自分の意見をもつ。	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して,その世界に親しんでいる。((3)ア)	章を読んで考えを広げた		
5	説得力のある構成を考え よう スピーチで社会に思いを 届ける リオの伝説のスピーチ 作られた「物語」を超え て	5	・自分と社会との接点を見直し、相手や目的を明確にしたスピーチをする。	情報の信頼性の確かめ方 を理解し使っている。((2) イ)		を考えて話の構成を工夫 し、今までの学習を生かし て自分の考えを話そうと	・観察 ・ノート ・ワークシート ・発表
		5	・筆者のものの見方や考え 方を踏まえ人間、社会、自 然などについて自分の考 えをもつ。	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア)	「読むこと」において,文章の種類を踏まえて,論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)		
6	文章の種類を選んで書こ う	5	・文章の形態を選択して適切な構成を工夫し、書いた	文章の種類とその特徴に ついて理解を深めている。	「書くこと」において,目 的や意図に応じて,社会生	進んで文章の種類を選択 し、学習の見通しをもって	・観察 ・ノート

			文章を読み返して、文章全 体を整える。	((1) ウ)	活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	情報を編集し文章にまと めようとしている。	ワークシート作文作品定期考査
	実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	3	・社会生活の中で触れたことのある実用的な文章を 挙げる。	情報の信頼性の確かめ方 を理解し使っている。((2) イ)	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、 文章に表れているものの 見方や考え方について考 えている。(C(1)イ)	積極的に情報の信頼性の 確かめ方を使って読み、学 習したことを踏まえて実 生活への生かし方を考え ようとしている。	
	情報整理のレッスン 情報の信頼性	2	・さまざまなメディアが伝 える情報はすべて編集さ れていることを理解し、信 頼性の高め方について確 認する。				
7	俳句の可能性/俳句を味 わう [書写・硬筆]俳句の創作 言葉を選ぼう	3 2	・筆者のものの見方や感じ方、表現の仕方を読み味わい俳句の世界に親しむ。 ・自分の見聞をもとに俳句を創作し、短冊に書く。 ・場の状況や相手に応じて言葉の選び方や伝え方を考え、互いの考えが生かせるようにする。	を増し、語感を磨き語彙を	「読むこと」において,文 章の構成や表現のしかた について評価している。 (C(1)ウ)	進んで文章の種類とその 特徴について理解し、学習 課題に沿って、鑑賞文を書 いたり俳句を創作したり しようとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート ・漢字テスト
	未来の私にお薦めの本	2	・これまでの読書生活を振り返り、本との関わり方について考える。	自分の生き方や社会との 関わり方を支える読書の 意義と効用について理解 している。		進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。	
9	挨拶 -原爆の写真によせて	3	・作者のものの見方や考え 方が表されている表現や、 使われている語句の効果 に着目し人間や社会につ	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を 豊かにしている。	「読むこと」において, 詩 の構成や表現のしかたに ついて評価している。		・観察 ・ノート ・ワークシート ・定期考査

			いて考える。			とや考えたことを伝え合 おうとしている。	
	故郷	5	・情景や人物を描写する語 句や表現を評価しながら、 登場人物の心情や作者の 意図を読み取る。	関わり方を支える読書の	「読むこと」において,文章を批判的に読みながら, 文章に表れているものの 見方や考え方について考 えている。(C(1)イ)	粘り強く文章を批判的に 読み、今までの学習を生か して小説を批評したり、自 分の考えをまとめたりし ようとしている。	
	人口知能と未来 人間と人工知能と創造性	5	・文章の要旨を捉えながら 文章の比較を基にグルー プで討論し、考えを広げ	情報の信頼性の確かめ方 を理解し使っている。	「読むこと」において, 文 章を批判的に読みながら, 文章に表れているものの	積極的に二つの文章を批 判的に読み、学習課題に沿 って自分の考えを文章に	
	古今和歌集 仮名序		る。 ・自分の考えを文章にまと める。		見方や考え方について考 えている。(C(1)イ)	まとめようとしている。	
	[書写]仮名序を書こう	2	・比喩表現などの表現上の 工夫に注意しながら、「古 今和歌集 仮名序」の冒頭 部分を音読し、古典の世界 に親しむ。	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して,その世界に親しんでいる。((3)ア)		進んで古典の世界に親しみ, 今までの学習を生かして朗 読しようとしている。	
		4	・字形やバランスを整えて 書く				
10	君待つと	3	・歴史的な背景に注意して 古典の和歌を読み、昔の人 の心情や情景を読み味わ うとともに、和歌に歌われ ている人間や自然などに ついて、自分の考えをも つ。	て古典を読むことを通し	「読むこと」において,和 歌の表現のしかたについ て評価している。(C(1)ウ)	_ , , , , , ,	・観察 ・ノート ・ワークシート ・朗読
	夏草	10	・歴史的背景を想像しながら「おくのほそ道」を読み、	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して, その世界に親しんでい	・「読むこと」において、 文章を読んで考えを広げ たり深めたりして、人間、	人間, 社会, 自然などにつ いて進んで自分の意見を もち, 今までの学習を生か	

11	合意形成に向けて話し合 おう 課題解決のために会議を 開く	6	作者のものの見方や感じ 方を読んで自分の考えを もつ ・資料などを活用して説得 力のある話をし、話合いが 効果的に展開するように 進行のしかたを工夫する。	る。((3)ア) 具体と抽象など情報と情報 との関係について理解を深 めている。((2)ア)	したり互いの発言を生か したりしながら話し合い, 合意形成に向けて考えを 広げたり深めたりしてい る。(A(1)オ)	して発表したり文章にま とめたりしようとしてい る。 合意形成に向けて粘り強 く考えを広げたり深めた りし、学習の見通しをもっ て話し合おうとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート ・発表
12	説得力のある文章を書こう	5	・社会生活の中から関心の ある事柄を決め、取材を重 ねて考えを深める		分析の観点や根拠を明確 にし、資料を適切に引用し て、説得力のある構成で批 評文を書いている。	社会生活の中の事柄について自分の意見を明確にし、批評文を書こうとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート ・書写作品
	初恋	2	・言葉の響きやリズムを味 わいながら朗読し、作者の 思いを読み取る。	理解したり表現したりする ために必要な語句の量を増 し、語感を磨き、語彙を豊 かにしている。((1)イ)	「読むこと」において,詩 の構成や展開,表現のしか たについて評価している。 (C(1)ウ)	進んで語感を磨き、今まで の学習を生かして朗読し たり自分の考えを述べた りしようとしている。	
	エルサルバドルの少女 ヘスース	4	・文章を読んで、人物の生き方や考え方を読み取り、 社会における人間の生きる姿について考えさせる。	自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。((3)オ)	章を読んで考えを広げた り深めたりして,人間,社	進んで読書の意義と効用 について理解し、今までの 学習や経験を生かして、ノ ンフィクションを読んで 考えたことをまとめよう としている。	
1	誰かの代わりに	5	方を捉えてこれからの自 分の生き方について考え る。		読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)	いて進んで自分の意見を もち、今までの学習を生か して、理解したことや考え たことについて討論した り文章にまとめたりしよ うとしている。	・観察 ・ノート ・ワークシート
2	わたしを束ねないで	5	・詩における語句の効果的 な使い方や表現の工夫に	理解したり表現したりする ために必要な語句の量を増	「読むこと」において, 詩 を読んで考えを広げたり	詩を読んで進んで考えを 広げたり深めたりし、今ま	観察ノート

			注意して読み、「人・社会・ 自然など」について考え、 自分の意見をもつ。	し、語感を磨き語彙を豊か にしている。((1)イ)	深めたりして,人間,社会, 自然などについて,自分の 意見をもっている。(C(1) エ)		・ワークシート
3	三年間の歩みを振り返ろう 学びについて語り合う	6	・三年間の学びを振り返り ながら自分の考えを深め、 構成を工夫してまとめる。 ・発表内容や書いた作品を 評価し合いものの見方や 考え方を深める。	どについて理解を深め、話	・「話すこと・聞くこと」 において、場の状況に応じ て言葉を選ぶなど、自分の 考えがわかりやすく伝わ るように表現を工夫して いる。(A(1)ウ)	粘り強く言葉を選んだり 構成を工夫したりし、今ま	•作品

令和6年度 社会科 3学年 年間指導・評価計画

)V —	時	W = W =		評価規準		The Livi
月	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 5	【歴史的分野】 第5編第2章 近代の日本と世界 二度の世界大戦と日本 第1節 第一次世界大戦 と戦後の世界	5	○第一次世界大戦 ・第一次世界大戦の特徴を、ロシア革命の動きと関連づけて考え、表現する。 ○日本の参戦と大戦景気・二十一か条の要求やシベリア出兵の意図をとらえて、第一次世界大戦が日本にあたえた影響を考え、表現する。 ○大戦後の世界とアジアの民族運動・第一次世界大戦後に、国際平和や軍縮のための努力がなされたことを理解する。	ふまえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調	・経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化、世界の動きと日本との関係などに着目して、事象を相互に関連づけるなどして、近代(後半)の社会の変化のようすを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・近代(後半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	て、近代(後半)の日本と世界について見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・近代(後半)の日本の学習をふり返りながら自身の学びを確認、調整しようとするとともに、近代(後	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査
	第2節 大正デモクラシーの時代	5	○大正デモクラシー ・大正時代に民主主義を求める動きが広がった過程について理解する。 ○社会運動の広がり・社会情勢の変化の中、様々な差別からの解放を求める運動が広がりをみせたことを理解する。 ○都市化の進展の大衆文化・都市化の進展と大衆文化の内容をとらえ、大正時代の文化の特色について考え、表現する。				

第3節 世界恐慌と日本 「一世界恐慌と各国の対応・資源・植民地をもてる国と、もたざる国とのちがいをとらえ、世界恐慌が歌米諸国にあたえた影響を考え、表現する。 「日本の恐慌と東アジアの情勢・日本への世界恐慌の影響に関する歌者諸国にの共通点、相違点を理解する。 「日本の進路を変えた満州事変・満州事変後に軍部の発言力が強まり、国内政治は政党政治・軍部路線から軍拡路線へと進路を変えたことを理解する。 「日本の進路を変えたことを理解する。 「日本の進路を変えたことを理解する。 「日本の進路を変えたことを理解する。 「日本の強いと戦略を変えたことを理解する。 「日中全面戦争と戦時体制	
と、もたざる国とのちがいをとらえ、世界恐慌が欧米諸国にあたえた影響を考え、表現する。 〇日本の恐慌と東アジアの情勢 ・日本への世界恐慌の影響に関する欧米諸国との共通点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州事変 ・満州事変後に軍部の発言力が強まり、国内政治は政党政治・軍縮路線から軍拡路線へと進路を変えたことを理解する。	
をとらえ、世界恐慌が欧米 諸国にあたえた影響を考え、表現する。 〇日本の恐慌と東アジアの 情勢 ・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
諸国にあたえた影響を考え、表現する。 〇日本の恐慌と東アジアの情勢 ・日本への世界恐慌の影響に関する欧米諸国との共通点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
え、表現する。 ○日本の恐慌と東アジアの 情勢 ・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 ○日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
○日本の恐慌と東アジアの 情勢 ・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 ○日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
情勢 ・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 ○日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
・日本への世界恐慌の影響 に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
に関する欧米諸国との共通 点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
点、相違点を理解する。 〇日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
○日本の進路を変えた満州 事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
事変 ・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
・満州事変後に軍部の発言 力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
力が強まり、国内政治は政 党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
党政治・軍縮路線から軍拡 路線へと進路を変えたこと を理解する。	
路線へと進路を変えたこと を理解する。	
を理解する。	
・日中戦争により、植民地	
では皇民化政策が推進さ	
れ、国内では軍国主義の体	
制が推進されたことを理解します。	
to. to	
5 第4節 第二次世界大戦 6 ○第二次世界大戦の始まり	
と日本 ・第二次世界大戦の始まり	
と経過を理解する。	
○アジア・太平洋での戦争	
・当時の日本の状況をふま	
えて、日本が東南アジア諸	
国へ侵攻した理由を理解す	
る。	
○戦時下の国民生活	
・日本の戦局の悪化に伴い、	

			国民がどのように戦争に組				
			' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '				
			み込まれたかを理解する。				
			○第二次世界大戦の終結				
			・人類全体へ大きな惨禍を				
			もたらした戦争という過ち				
			を二度と起こさないために				
			どのようなことが大切かを				
			考え、表現する。				
5	第6編 現代の日本と世	7	○占領と改革の始まり	・現代の日本の大きな流れ	・敗戦前後の社会の変化や	・資料から戦争中や敗戦直	授業プリント
6	界		・GHQ による占領政策の目	を,世界の歴史を背景に,	冷戦体制下の日本と世界と	後、現在のようすを比較す	ワークシート
	第1節 平和と民主化		的が日本の「非軍事化」と	時代の特色をふまえて理解	の関わりに着目して、事象	ることを通して、現代の日	単元テスト
			「民主化」であることを理	するとともに、諸資料から	を相互に関連づけるなどし	本について見通しをもっ	定期考査
			解する。	歴史に関する様々な情報を	て、第二次世界大戦後の諸	て学習に取り組もうとし	
			○平和で民主的な国家をめ	効果的に調べまとめる技能	改革の特色や世界の動きの	ている。	
			ざして	を身につけている。	中で新しい日本の建設が進	_	
			・日本国憲法を大日本帝国		められたことについて多面		
			憲法と比較しながら読み取		的・多角的に考察し、表現		
			り、日本国憲法の特色を理		している。	ともに、現代の時代の特色	
			解する。		・現代の日本と世界を大観	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
			○敗戦直後の社会と文化		して、時代の特色を多面		
			・敗戦から復興へと向かう		的・多角的に考察し、表現		
			中での人々の行動や文化の		している。		
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		している。		
			変化に着目してその特徴を				
			考え、表現する。				
			○第二次世界大戦後の世界				
			・国際連合が成立する一方				
			で、東西冷戦が始まったこ				
			とについて理解する。				
	第2節 国際化する世界	8	○高度経済成長				
	と日本		・高度経済成長によって国				
			民生活が向上した一方で、				
			様々な社会問題が発生した				
			ことを理解する。				
			○東西対立と緊張緩和				
			・緊張緩和と多極化へ向か				

	I		7		I	I	
			った理由について考え、表				
			現する。				
			○国際社会への復帰と55				
			年体制				
			・占領政策の転換を、冷戦				
			と関連づけて理解する。				
			○冷戦下のアジアと日本				
			・日本とアジアとの関係の				
			変化について、アメリカの				
			影響をふまえて考え、表現				
			する。				
			○経済大国となった日本				
			・経済発展した日本が世界				
			にあたえた影響について、				
			諸外国との関係に着目して				
			考え、表現する。				
			○冷戦の終わりとグローバ				
			1V11.				
			・冷戦の終結とその後の世				
			界のようすについて、冷戦				
			時代と比較しながらまと				
			め、理解する。				
			○解決をせまられる国内課				
			題				
			・国際社会における課題や、				
			日本国内の課題を身近な問				
			題と関連づけてとらえ、そ				
			超と関連づりてこらん。 の解決について考え、表現				
			する。				
6	【公民的分野】	5	9 つ。 〇少子高齢化の社会で生き	現代日本の特色として少	・位置や空間的な広がり、	・私たちが生きる現代社会	授業プリント
7	第1編 私たちと現代社	IJ	る私たち	子高齢化、情報化、グロー	1	の特色について、現代日本	
'	会 なんりと光が上		・少子高齢化と私たちの社	ブル化などが見られること	I 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	に見られる課題の解決を	l '
	第1節 私たちが生きる		・少丁尚剛化と私たりの社会	について理解するととも		に見られる課題の解伏を 視野に主体的に社会に関	
			. ,				
	現代社会の特色		・少子高齢化への挑戦	に、諸資料から現代日本の特色に関する特別が関か		わろうとしている。	定期考査
			○情報化で変わる社会と私	特色に関する情報を効果的	係に与える影響について多		

					A P. P. P. P. Barrer		
			たち	に調べまとめる技能を身に			
			・情報化を生かした防災へ	付けている。	現している。		
			の取り組み				
			○グローバル化する世界で				
			生きる私たち				
			・多文化共生社会と国際協				
			力				
			○持続可能な社会と私たち				
			・持続可能な社会をつくる				
			ために				
7	第2節 現代社会の文化	3	○現代社会における文化	・現代社会における文化の	・文化の継承と創造の意義	・現代社会の文化と私たち	授業プリント
	と私たち	-	私たちの生活と科学・芸			について、現代社会に見ら	ワークシート
			術・宗教	化の特徴と多様性について		れる課題の解決を視野に	課題レポート
			○日本の伝統文化の特徴と		33(3) 2(323 (1 0)	主体的に社会に関わろう	単元テスト
			多様性	1 2 2 1 30		としている。	定期考査
			・地域文化の多様性				/C/91 J.H.
			○世界のなかの日本の文化				
			・文化の多様性への共感と				
			理解				
7	第3節 現代社会の見	5	○社会における私たちとき	・人間は木本社会的方左で	・対立と合意, 効率と公正	・租代社会の目古・老う古	授業プリント
9	方・考え方	J	まりの意義		などに着目して、社会生活	>=, 1,—= ,	ワークシート
	7) · ~ ~ ~		・社会的存在としての人間		における物事の決定の仕	れる課題の解決を視野に	単元テスト
			・家族と社会	約の重要性やそれを守るこ		主体的に社会に関わろう	定期考査
			○「対立」と「合意	との意義及び個人の責任に		としている。	尼州与且
				ついて理解している。		2 C C V '30	
			・対立と合意とは		について多面的・多角的に		
			○効率と公正とは	・現代社会の見方・考え方の其びない。	<i>与</i> 祭し,衣呪し(いる。 		
			・公正な社会をつくるために				
			•	て、対立と合意、効率と公			
			○きまりを守る責任とその	正などについて理解してい			
			評価	る。			
	hila a lim at 12 2 - 11 2 - 1		・きまりの評価と変更			VI	I NIC ON .)
9	第2編 私たちの生活と	5	○私たちにとっての政治と	・立憲主義、個人の尊重及		・法に基づく政治と日本国	授業プリント
	政治		民主主義	び法の支配などを基に、民		憲法について、現代社会に	ワークシート
	第1章 個人の尊重と日		・民主主義とは	主的な社会生活を営むため		見られる課題の解決を視	単元テスト
	本国憲法		○法に基づく政治と憲法	には、法に基づく政治が大	本の政治が日本国憲法に基	野に主体的に社会に関わ	定期考査

			,				1
			・個人の尊重と人権の保障	切であることを理解してい	づいて行われていることの	ろうとしている。	
			・法の支配と権力分立	る。	意義について多面的・多角		
				日本国憲法が基本的人権	的に考察し、表現している。		
			の基本原則	の尊重,国民主権及び平和			
			・世界とつながる三つの基	主義を基本的原則としてい			
			本原則	ることについて理解してい			
			○日本国憲法と国民主権	る。			
			・国民主権と政治参加	・日本国及び日本国民統合			
			• 憲法改正	の象徴としての天皇の地位			
			・象徴としての天皇	と天皇の国事に関する行為			
				について理解している。			
9	第2節 日本国憲法と基	1	○人権思想のあゆみと日本	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	・対立と合意, 効率と公正,	・日本国憲法と基本的人権	授業プリント
10	本的人権	2	国憲法	の尊重についての考え方を	個人の尊重と法の支配、民	について、現代社会に見ら	ワークシート
			・日本国憲法の人権保障	理解している。	主主義などに着目して、日		課題レポート
			○自由に生きる権利	_	本国憲法で基本的人権が保	-	単元テスト
			自由権とは		障されていることの意義に	としている。	定期考査
			○等しく生きる権利		ついて多面的・多角的に考		, _,,, ,
			・平等権とは		察し、表現している。		
			○差別のない社会へ		7(0, 2000 0 00		
			• 部落差別				
			・アイヌ民族への差別				
			・在日韓国・朝鮮人差別				
			○人間らしい生活を営む権				
			利				
			社会権とは				
			○人権の保障を確実にする				
			ために				
			- 参政権				
			・				
			一情報化と人権一				
			・新しい人権とは				
			・知る権利				
			・プライバシーの権利				
			○社会の変化と人権保障				
			一科学技術と人権一				

			・環境権 ・自己決定権 ○国際的な人権の保障 ・グローバル化と人権保障 ○公共の福祉と国民の義務 ・人権と公共の福祉 ・国民の義務				
10	第3節 日本の平和主義	3	○日本国憲法の平和主義 ・日本国憲法の前文と第9 条 ○日米安全保障条約と日本 の国際貢献 ・集団的自衛権と政府の憲 法解釈の変更	平和主義について理解を深めている。	主主義などに着目して、日本の平和主義のあり方について多面的・多角的に考察・構想し、表現している。	題の解決を視野に主体的	
10	第2章 国民主権と日本 の政治 第1節 民主政治と政治 参加	5	○民主政治のしくみ ・政治参加するしくみと少数意見の尊重 ○選挙の意義としくみ ・日本の選挙制度の問題点 ○国民と政治をつなぐ政党 ・政党の役割 ○政治参加と世論 ・世論とマスメディア ・政治とメディア・リテラシー	らましや選挙の意義としく み, 政党の役割を理解して いる。 ・議会制民主主義の意義,	主主義などに着目して,民 主政治の推進と,公正な世 論の形成や選挙など国民の 政治参加との関連について	課題の解決を視野に主体	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査
10 11	第2節 国の政治のしくみ	9	○国会の地位としくみ・国会の地位・二院制・衆議院の優越○国会の仕事・国会の種類と運営○内閣のしくみと議院内閣制・内閣のしくみ	・国会を中心とする我が国の民主政治のしくみのあらましを理解している。 ・議会制民主主義の意義、 多数決の原理とその運用のあり方について理解している。 ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、	個人の尊重と法の支配,民 主主義などに着目して,議 院内閣制や法に基づく公正 な裁判の保障などと国民の 政治参加との関連について 多面的・多角的に考察し,	題の解決を視野に主体的	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査

			・議院内閣制 ○行政権の拡大と国民の生	法に基づく公正な裁判の保 障があることについて理解			
			活	している			
			・行政権の拡大				
			• 行政改革				
			○法を守る裁判所				
			・法と裁判				
			・司法権と裁判所				
			・司法権の独立と公正な裁				
			判				
			○裁判のしくみと人権の尊				
			重				
			• 民事裁判				
			• 刑事裁判				
			○私たちの司法と裁判員制				
			度				
			・裁判員制度				
			○三権分立と政治参加				
			・国民主権と三権分立				
	tota - tota - N N N N N N N N N N N N N N N N N N		・地方政治の学習へ			N N N N I N N A LOT I L I N N	1-314 033 X
11	第3節 くらしを支える	5	○私たちのくらしと地方自	・地方公共団体の政治のし	・対立と合意, 効率と公正,	・くらしを支える地方自治	
	地方自治		治	くみ、住民の権利や義務を	個人の尊重と法の支配、民		ワークシート
			・くらしと地方自治	基に地方自治の基本的な考	主主義などに着目して、よ	れる課題の解決を視野に	単元テスト
			○地方公共団体のしくみ	え方について理解してい	りよい地域社会を作ること	主体的に社会に関わろう	定期考查
			・地方公共団体とは	る。	と、住民の政治参加との関	としている。	
			・首長と地方議会の役割		連について多面的・多角的に表家に携想し、表現して		
			○地方自治と国の関係		に考察、構想し、表現して		
			・財政における国と地方の		いる。		
			関係				
			○地方自治と私たち・住民の政治参加を広げる				
			- 住民の政府参加を払ける - しくみ権利				
11	第3編 私たちの生活と	8	○経済のしくみ	・身近な消費生活を中心に	・対立と合意, 効率と公正,	・市場の働きと経済につい	授業プリント
11	経済	O	・資源と選択の効率性	経済活動の意義について理	分業と交換、希少性などに	て、現代社会に見られる課	ワークシート
	第1節 消費生活と経済		・経済の循環	解している。	着目して、消費者の役割と	題の解決を視野に主体的	単元テスト

	のしくみ		○経済活動の意義 ・分業が進んだ生産活動 ○私たちの消費生活 ・家計の収入と支出 ・消費生活とお金 ○消費者の権利と自立を支 える政府のはたらき ・消費者主権と消費者問題 ○ものの流れと情報の流 れ ・小売と卸売 ・様々な流通のしくみ ○市場のしくみと価格の決 まり方 ・価格の決まり方 ・価格の決まり方	・市場における価格の決ま り方や資源の配分を基に、 市場経済の基本的な考え方 について理解している。	責任について多面的・多角的に考察し、表現している。	に社会に関わろうとしている。	定期考査
12	第2節 生産の場としての企業	9		・現代の生産などのしくみ や働きを理解している。 ・勤労の権利と義務,労働 組合の意義及び労働基準法 の精神について理解してい る。	分業と交換, 希少性などに 着目して, 企業の経済活動	・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	

12	第3節 金融のしくみとお金の大切さ	4	・経済 ○働くを美働者を支えるしくみ。のから、労働者とのからのででである。 ・労働者とを不のがである。ののではでは、ののではでのではでのではでのである。 ・野側では、ののではできるでは、のではでのではでのである。 ・野側でのできるでは、では、のではできるである。 ・現にのできるである。 ・関係では、できるできるできるできます。 ・場には、これでは、できるでは、できるできます。 ・金融では、いいでは、できるできます。 ・金融では、いいでは、できるできます。 ・金融では、いいでは、できるできます。 ・金融では、いいでは、できるできます。 ・金融では、いいでは、できるできます。 ・はいいでは、できるできます。 ・はいいでは、できるできます。 ・はいいでは、できるできます。 ・はいいでは、できるできます。 ・はいいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいで	・現代の金融などのしくみ や働きについて理解してい る。	分業と交換、希少性などに 着目して、金融によって企 業や個人が結びついて成り 立っている経済活動の意義 について多面的・多角的に 考察し、表現している。	に主体的に社会に関わろ うとしている。	授業プリントワークシート単元テスト定期考査
1	第4節 財政と国民の福祉	6	○財政のはたらき・財政の役割・財政の収入と支出○国の収入を支える税と国債・公正な税とは・国債の発行と負担○社会保障のしくみ	民の納税の義務について理 解している。	・対立と合意,効率と公正, 分業と交換,希少性などに	・財政と国民の福祉について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	授業プリント ワークシート 単元テスト 定期考査

			at talks to be seen	1/1. 2 arm from 5	2 2 22401		1
			・生存権と社会保障	義を理解している。	ねることが難しい諸問題に		
			• 社会保障制度		関して、国や地方公共団体		
			○少子高齢社会における福		が果たす役割について多面		
			祉の充実と財源		的・多角的に考察・構想し,		
			・少子高齢社会を支えるも		表現している。		
			の				
			福祉の充実をめざして				
			・持続可能な社会保障へ				
			○環境保全の担い手として				
			の政府				
			・公害問題の発生と改善				
			・広がる環境問題と政府の				
			対策				
			・政府と企業の協力関係				
1	第4編 私たちと国際社	7	○国際社会と持続可能性	・領土と国家主権, 国際連	・対立と合意, 効率と公正,	・国家と国際社会につい	授業プリント
1	会	'	・持続可能な社会の実現の	合の働きなど基本的な事項	協調、持続可能性などに着	て、現代社会に見られる課	ワークシート
	五 第1節 国家と国際社会		ために	を理解している。	目して、文化と宗教の多様	題の解決を視野に主体的	· ·
	311以 国外に国际正立		○国家と国際関係		性などを基に、国際連合の	に社会に関わろうとして	定期考査
			国際協調		働きと役割などについて多	いる。	<u>尼朔</u> 乃且.
			○日本の領土をめぐる問題		画的・多角的に考察し、表	vつ。	
			・日本の広い排他的経済水		現している。		
			域		光している。		
			・日本の領土をめぐる問題				
			1 1				
			・日本の領土をめぐる情勢				
			○国際連合の目的とはたら				
			3 = 1000 + 100 - 100 + 1				
			・国際連合の成立				
			・国際連合の目的とはたら				
			<i>*</i>				
			○グローバル化と地域統合				
			・地域統合と地域協力のう				
			ごき				
			○世界の様々な文化や宗教				
			・現代世界への文化・宗教				
			の影響				

			・文化と宗教の多様性への				
			寛容				
2	第2節 国際社会の課題	8	○現代の戦争と平和	・世界平和の実現と人類の	・対立と合意, 効率と公正,	・国際社会の課題と私たち	授業プリント
	と私たちの取り組み		・現代の紛争	福祉の増大のために、国際		の取り組みについて、現代	ワークシート
			○世界の軍縮と日本の役割	協調の観点から、国家間の	目して、日本国憲法の平和	社会に見られる課題の解	単元テスト
			・軍縮への動きと課題	相互の主権の尊重と協力及	主義を基に、日本の安全と	決を視野に主体的に社会	定期考査
			・軍縮に対する日本の責任	び国際機構などの役割が大		に関わろうとしている。	,
			○日本の平和主義と国際貢	切であること, 地球環境,	社会における日本の役割に		
				資源・エネルギー, 貧困な	ついて多面的・多角的に考		
			・世界の紛争と日本の役割	どの課題の解決のために経	察,構想し,表現している。		
			の拡大	済的,技術的な協力などが			
			・人間の安全保障	大切であることを理解して			
			○発展途上国の現状と多様	いる。			
			化する世界				
			・世界人口の増大				
			• 南北問題				
			・南北問題と南北協力				
			○限りある資源とエネルギ				
			<u> </u>				
			新しいエネルギーの開発				
			に向けて				
			・日本のエネルギー問題				
			○地球規模の環境問題と国				
			際協力				
			・地球温暖化とその影響				
			・気候変動と国際協力				
			○持続可能な社会をめざし				
			て				
			・SDGs とは				
			・持続可能な社会のための				
			国際協力				
			・私たちの行動と持続可能				
			な社会				
2	第5編 私たちの課題	8	○テーマの設定	・持続可能な社会を築いて		・私たちが持続可能な社会	
3	一持続可能な社会を目指		一これからの社会をどんな	いくために解決すべき課題	働かせ、私たちが持続可能	を築いていくために解決	ワークシート

して一	社会にしたい?―	に関わる基本的な事項につ	な社会を築いていくために	すべき課題について、現代	単元テスト
	大きなテーマから決める	いて理解している。	解決すべき課題について多	社会に見られる課題の解	定期考査
	・テーマを具体的にしてい	・諸資料から、持続可能な	面的・多角的に考察・構想	決を視野に主体的に社会	
	<	社会を築いていくために解	し、自分の考えを説明、論	に関わろうとしている。	
	・資料の収集	決すべき課題の解決に関す	述している。		
	・資料の読み取り	る情報を効果的に調べまと			
	考察をすすめる	める技能を身に付けてい			
	・意見の交換	る。			
	考察したことをもとに、				
	政策を構想する				
	・レポートを書く				
	発表(プレゼンテーショ				
	ン)をする				
	評価をする				
	社会への関わり方を考え				
	る				

令和6年度 数学科 3学年 年間指導·評価計画

月	単元	時	学習内容・学習活動		評価規準		評価方法
/1	平兀 	数	子首内谷・子首石動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価力法
4 5	1章 式の計算 1節 多項式の乗法と除法 2節 因数分解 3節 式の活用 章の問題	9 5 3 1	文字を用いた簡単な多項式について、式の展開ができるようにするとともに、目的に応じて式を変形したりその意味を読み取ったりする。 文字を用いた簡単な多項式について、因数分解ができるようにするとともに、目的に応じて式を変形したりその意味を読み取ったりする	単項式と多項式の乗法および多項式を単項式でわる除法の計算をすることができたり、1次式の乗法の計算および公式を用いる式の展開や因数分解をしたりすることができる。	既に学習した計算の方法と関連づけて、式の展開や 因数分解をする方法を考察し表現することができたり、文字を使った式で数量が以上の関係をとらえ説明したりすることができる。	文字を使った式のよさを 実感して粘り強く考え、多 項式について学んだこと を生活や学習にいかそう としたり、文字を使った式 を用いた問題解決の過程 をふり返って評価・改善し ようとしたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
5 6	2章 平方根 1節 平方根 2節 平方根の計算 3節 平方根の活用 章の問題	6 8 3 1	る。 平方根について理解し、それを用いて表現し考察する。 根号のついた数の変形や有理化を用いて平方根を含む式の計算ができる。 図形や日常生活に基づいた課題の中で平方根やその近似値を用いた計算や測量ができる。	って表したり処理したり	既に学習した計算の方法 と関連づけて、数の平方根 を含む式の計算の方法を 考察し表現することがで きたり、数の平方根を具体 的な場面で使ったりする ことができる。	数の平方根のよさを実感して粘り強く考え、数の平方根について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、数の平方根を使った問題解決の過程をふり返って評価・改善しようとしたりしている。	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物
6 7	3章 2次方程式 1節 2次方程式とその 解き方 2節 2次方程式の活用 章の問題	8 3 1	2次方程式について理解 し、それを用いて考察する。 平方根の性質、解の公式、 因数分解などこれまでに習った方法のうち1つを選択 して2次方程式の解を求める。	2次方程式の必要性と意味およびその解の意味を理解し、因数分解したり平方の形に変形したりして2次方程式を解くことができたり、解の公式を使って2次方程式を解くこと	因数分解や平方根の考え をもとにして、2次方程式 を解く方法を考察し表現 することができたり、2次 方程式を具体的な場面で 使ったりすることができ る。	2次方程式のよさを実感 して粘り強く考え,2次方 程式について学んだこと を学習にいかそうとした り,2次方程式を使った問 題解決の過程をふり返っ て評価・改善しようとした	単元テスト 定期考査 授業観察 提出物

					ができたりする。		りしている。	
9	4章	関数 y=ax²		具体的な事象の中から二つ	関数 y=ax² について理解	関数 <i>y=ax</i> ² としてとらえ	関数 <i>y=ax²</i> のよさを実感	単元テスト
10				の数量を取り出し、それら	したり、事象の中には関数	られる 2 つの数量につい	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	定期考査
	1節	関数 y=ax²	10	の変化や対応を調べること	y=ax²としてとらえられる	て、変化や対応の特徴を見	=ax² について学んだこと	授業観察
	2節	関数 y=ax²の活	3	を通して、関数 y=ax²につ	ものがあることを知った	いだし、表、式、グラフを	を生活や学習にいかそう	提出物
	用		1	いて理解するとともに、関	り、いろいろな事象の中に	相互に関連づけて考察し	としたり, 関数 y=ax² を使	
	3節	いろいろな関数	1	数関係を見いだし表現し考	関数関係があることを理	表現することができたり,	った問題解決の過程をふ	
	章の間	題		察する能力を身に付ける。	解したりしている。	関数 <i>y=ax</i> ² を使って具体	り返って評価・改善しよう	
				日常的な課題の中で関数 y		的な事象をとらえ考察す	としたりしている。	
				$=ax^2$		ることができたりする。		
				の式やグラフの性質を課題				
				と関連付けて課題の解決に				
				利用する。				
10	5章	相似な図形		図形の性質を三角形の相似	平面図形の意味および三	三角形の相似条件などを	相似な図形の性質のよさ	単元テスト
11				条件などを基にして確か	角形の相似条件について	もとにして図形の基本的	を実感して粘り強く考え、	定期考査
	1節	相似な図形	9	め、論理的に考察し表現す	理解したり、基本的な立体	な性質を論理的に確かめ	図形の相似について学ん	授業観察
	2節	平行線と線分の比	8	る能力を伸ばし、相似な図	の相似の意味および相似	ることができたり, 平行線	だことを生活や学習にい	提出物
	3節	相似な図形の面積	4	形の性質を用いて考察す	な図形の相似比と面積比	と線分の比についての性	かそうとしたり、相似な図	
		の比と体積の比		る。	や体積比との関係につい		形の性質を使った問題解	
	-	相似な図形の活用	1	平行線と比の性質の定理、	て理解したりしている。	かめることができたりす		
	章の間	題	1	それを発展させた中点連結		る。また、相似な図形の性	価・改善しようとしたりし	
				定理を用いて辺の長さや図		質を具体的な場面で使う	ている。	
				形の面積を測量する。		ことができる。		
				相似比と面積比、体積比の				
				関係性を利用して比例式を				
				作り、相似な図形の面積や				
				立体の表面積、体積を測量				
				する。				
				前述の3つの単元で得た知				
				識を活用して、2点間の距				
				離や建物の高さ等を活用す				
				る。				

	0 T II		LETTER A PHENT IN IN A MORE TO MAKE				W
11	6章 円		操作や実験などの活動を通	円周角と中心角の関係の	円周角と中心角の関係を	円周角と中心角の関係の	単元テスト
12			して、円周角と中心角の関	意味を理解し、それが証明	見いだすことができたり,	よさを実感して粘り強く	定期考査
	1節 円周角の定理	6	係を見いだして理解し、考	できることを知っている。	円周角と中心角の関係を	考え、円周角と中心角の関	授業観察
	2節 円周角の定理の活	3	察する。		具体的な場面で使ったり	係について学んだことを	提出物
	用		三角形の相似比や円周角の		することができる。	生活や学習にいかそうと	
	章の問題	1	定理を用いて証明する。ま			したり、円周角と中心角の	
			た、線分の長さ等を求積す			関係を使った問題解決の	
			る。			過程を振り返り評価・改善	
						しようとしたりしている。	
12	7章 三平方の定理		観察、操作や実験などの活	三平方の定理の意味を理	三平方の定理を見いだす	三平方の定理のよさを実	単元テスト
1			動を通して、三平方の定理	解し、それが証明できるこ	ことができたり、三平方の	感して粘り強く考え、三平	定期考査
	1節 三平方の定理	5	を見いだして理解し、それ	とを知っている。	定理を具体的な場面で使	方の定理について学んだ	授業観察
	2節 三平方の定理の活	7	を用いて考察する。		ったりすることができる。	ことを生活や学習にいか	提出物
	用		座標平面内の2点間の距			そうとしたり, 三平方の定	
	章の問題	1	離、立体に関する求積など			理を使った問題解決の過	
			で三平方の定理を活用す			程をふり返って評価・改善	
			る。			しようとしたりしている。	
1	8章 標本調査		コンピュータを用いたりす	標本調査の必要性と意味	標本調査の方法や結果を	標本調査のよさを実感し	単元テスト
2			るなどして、母集団から標	を理解したり、コンピュー	批判的に考察し表現する	て粘り強く考え、標本調査	定期考査
	1節 標本調査	4	本を取り出し、標本の傾向	タなどの情報手段を使う	ことができたり、簡単な場	について学んだことを生	授業観察
	2節 標本調査の活用	1	を調べることで、母集団の	などして無作為に標本を	合について標本調査を行	活や学習にいかそうとし	提出物
	章の問題	1	傾向が読み取れることを理	取り出し、整理したりする	い、母集団の傾向を推定し	たり,標本調査を使った問	
			解する。	ことができる。	判断することができたり	題解決の過程をふり返っ	
					する。	て評価・改善しようとした	
						り、多様な考えを認め、よ	
						りよく問題解決しようと	
						したりしている。	
2	高校入試対策	25	3学年での履修事項修了後	3年間で履修した内容が	3年間で履修した内容を	3年間で履修した内容を	定期考査
	総復習演習など		の予備期間、単元ごとの復	身についている。	具体的な場面で活用する	生活や学習にいかそうと	授業観察
			習、入試を想定した問題演		ことができる。	したり、よりよく問題解決	
			習など必要に応じた演習を			しようとしたりしている。	
			行う。				
	ı		, · · · · =				

令和6年度 理科 3学年 年間指導・評価計画

月	単元	時	学習内容・学習活動		評価規準		評価方法
	十 	数	子百四谷·子百佰 <u>别</u>	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	計劃力伝
	《化学変化とイオン》	30	・電解質、非電解質の基本	・原子の構造や、原子が電	・水溶液に流れる電流が流	・身のまわりに存在するイ	班活動
4	・水溶液とイオン		性質	気を帯びるときの状態を	れる条件について、電流が	オンについて、考えようと	振り返りシート
			・化学変化でエネルギーを	理解している。	流れるときと流れないと	している。	単元テスト
			取り出す	・水溶液に電気が流れるの	きのちがいに着目し、それ		ノート
				はイオンが関わっている	ぞれの条件に共通するこ		授業観察
				ことを理解している。	とを見出している。		
				・イオンのでき方を理解	・電解質のとけた水溶液の		
				し、イオンを、化学式を用	電気分解において各電極		
				いて表すことができる。	で起こる変化を、科学的に		
					考察している。		
5	・酸、アルカリとイオン		・酸アルカリと中和	・酸・アルカリによる中和			
				反応を理解している。	ぞれに共通する性質につ	液の性質を、関心をもって	
				・中和の実験操作における		調べ、酸性、アルカリ性そ	
				基本的な技能を身につけ	自分の考えを表現してい	れぞれの水溶液に共通す	
				ており、実験結果を正しく	る。 ************************************	る性質を科学的に探究し	
				記録している。	・代表的な酸、アルカリに	ようとしている。	
				・実験で行った以外の中和			
				反応や水にとけない塩を	ルカリ性の強さをPHを関		
	7.光壶7.1.1.壳河		ま せっトートラフル光本	理解している。	連付けて表現している。		
6	・化学変化と電池		・電池の中でおこる化学変	・電池に共通する電極の			
			化	変化を見いだし、電池がどのような状況である。			
				のような装置であるかを	組み合わせる金属と生じ	・塩酸に亜鉛板と銅板を入	
				理解している。	る電圧との関係を見いだ	れた電池の中で起こって	
				・電池の仕組みと働きを理	=	いることをイオンや電子のエデルな思いて表現し	
				解している。	・ダニエル電池の+極と・	のモデルを用いて表現し	
				・金属のイオンになりやす		ようとしている。	
				さのちがいを、イオンや電	いたことを記録している	・燃料電池と、環境や持続	

				子のモデルと関連付けて		可能な社会形成を関連	
				理解している。		付けて科学的に考えてい	
						る。	
	《生命の連続性》			・生物が成長するときの細	・植物と動物の細胞分裂が	・細胞の成長や生殖におけ	班活動
6	・生物の成長と生殖		・細胞分裂と成長	胞の変化について理解し	起こる部分や、植物と細胞	る細胞の変化について、学	振り返りシート
			・植物の生殖と動物の生殖	ている。	の細胞分裂の共通点・相違	習の前後を振り返り、自己	単元テスト
			・受精と発生	・顕微鏡を正しく操作して	点について、考え、表現し	の成長や変容を表現しよ	ノート
			・有性生殖と無性生殖	観察し、観察した細胞の特	ている。	うとしている。	授業観察
				徴について、スケッチや文	・親から子への染色体の受		
				章で適切に記録している。	けつがれ方について、体細		
				・体細胞分裂の過程を理解	胞分裂と減数分裂、有性生		
				し、生物が成長するときの	殖と無性生殖を関係づけ		
7				細胞の変化を理解してい	て考え、自分の考えを文章		
'				る。	としてまとめて表現して		
				・減数分裂と受精の遺伝的	いる。		
				な意味を理解している。			
				・遺伝子の本体はDNAで			
				あることを理解している。			
	・遺伝の規則性と遺伝子 :	30	・染色体と遺伝	・メンデルの交配実験につ	・遺伝の規則性についての		
			・遺伝の規則性と遺伝子	いて、メンデルが行った方	課題を見出し、表現してい	前後を振り返り、自己の成	
			・DNAと遺伝子	法や、その結果を理解して	る。	長や変容を表現しようと	
				いる。		している。	
				・分離の法則を理解し、メ			
				ンデルの実験の親から子	比較から、モデル実験の方		
				への遺伝のしくみ、遺伝子	法の妥当性や、試行回数と		
				の組み合わせについて理	得られる結果の関係につ		
				解している。	いて、自分の考えを表現し		
				・遺伝子がどのようなもの	ている。	14/10/2 - 1 1/2 WATER 5-24	
				か理解している。	上版の本画とことでの出	・進化について、学習の前	
9				・遺伝子やDNAに関する研究は思います。		後を振り返り、自己の成長	
				究成果が身のまわりのどのようなものに近日され	題を見出し、表現してい	や変容を表現しようとしている。	
				のようなものに活用されている。	る。	ている。	
	・圧励の夕発料に進ル		. 开Mn C准从	ているかを理解している。	・進化と地球上の生物の多様性にはどのような関係		
	・生物の多様性と進化		・生物の進化	・セキツイ動物が出現した	様性にはどのような関係		

		生物の進化の歴史生物の進化の証拠進化と多様性	時期や生物の進化について理解している。 ・陸上で生活するセキツイ動物がどのように進化してきたかについて理解している。 ・進化の証拠としてどのようなものがあるかを理解している。	があるかを考え、自分の考えを文章としてまとめて 表現している。		
10	《運動とエネルギー》・物体の運動・力のはたらき方	 ・運動のようすを調べる ・記録タイマーの使い方 ・速さが変わる運動 ・速さが変らない運動 ・力のつりあい ・力の合成、分解 ・慣性 ・作用・反作用 	・運動は、時間と位置の記録によって表現できることを理解し、読み取ることができる。 ・記録タイマーを正しく操作し記録できる。 ・瞬間の速さや、平均の速さを理解している。 ・歯とかの関係を理解している。 ・慣性と力の関係を理解している。 ・作用反作用の事例と原理を説明できる。	によって、その運動の状態がどのように変わるかを比較し、表現している。 ・ばねを一つの力で引いたときと同じ伸び方を2つのばねを用いて角度をつ	・記録テープの記録から、 斜面を下る台車の運動に ついとして、 を下る台車に対している。 ・斜面を上る台車におさらの関連が を対している。 ・お曲を上がないで で習いての 学習といる。 ・水中にある物体にいると の力がはたいるにはかいないではいて、 にはいる。 ・水がはたいるにはかのもはとしていなががし、 にはいる。 ・カ学が・現象にもかど、 もり返ったりするなど、 科学	班活動 振り返りシート 単元テスト ノート 授業観察
11	・エネルギーと仕事	・位置エネルギー・運動エネルギー・仕事とエネルギー・エネルギーの保存	・力学的エネルギーを決める条件を理解している。・仕事と運動エネルギーや位置エネルギーの関係に	運動エネルギーと位置エネルギーの大きさは物体	的に探求しようとしている。 ・ジェットコースターやふ りこの運動における力学	

						,	
				ついて理解している。	現している。	ギーに関する課題の解決	
				・仕事の原理を理解し、計	・様々な物質が持つエネル	に取り組もうとしている。	
				算ができる。	ギーとその変化の関連を	・仕事と力学的エネルギー	
					説明できる。	の量的な関係について見	
					エネルギーの単位(ジュ	いだそうとしている。	
					ール) を使い、エネルギー	・仕事の能率を求める方法	
					の大小を比較できる。	についてねばり強く考え	
					・仕事の原理と位置エネ	ようとしている。	
					ルギーを関連付けて考え		
					ている。		
	《地球と宇宙》		・太陽の動き		・透明半球を用いて、太陽	・太陽の動きをもとに夜に	班活動
	・地球の運動と天体の動		・地球の自転と天体の動き、		の1日の動きを、太陽の位	見ることができる星の動	振り返りシート
	き		時刻	・宇宙から見た地球上の各	置に注目しながら記録し、	き方を予想し、見通しをも	単元テスト
			・地球の公転と星の動き	地点の方位が、自転ととも	その特徴について考え表	って科学的に探求しよう	ノート
			•季節変化	に変化することや、太陽と	現している。	としている。	授業観察
			・惑星の動き	観測点との位置関係によ	・星野動きを示した観察記	・地軸が傾きながら公転を	1文未既宗
11				り、その地点でのおおよそ	録や写真などをもとに、星	することで、太陽の光の当	
				の時刻が決まることを理	野1日の動きを透明半球	たり方と、昼と夜の長さが	
				解している。	に表し、東西南北のそれぞ	変化することについて、実	
					れの方位における規則性	習から化学的に探究しよ	
					を見出し、表現している。	うとしている。	
					・季節ごとの地球への太陽		
		30			の光の当たり方の変化に		
			・月の見え方		ついて結果を分析して解		
	月と金星の動き		・日食と月食	・地球と金星の位置関係か	釈し、表現している。	・月食や日食は、太陽、地	
			・金星の満ち欠け	ら、金星の見える邦楽や時	・月の満ち欠けのしくみに		
			・銀河系と銀河系	刻、形の変化について理解	ついて、月の公転と関連付	係になったときに起こる	
			外銀河	し、知識を身につけてい	けて考えてまとめ、表現し	のか、モデルや図を使って	
10				る。	ている。	話合い、自分の考えを表現	
12					・太陽と地球と金星の位置	しようとしている。	
					関係による、金星の見える	・金星の観察 (シミュレー)	
					位置や時刻、形の変化につ	ション) をもとに考えた金	
					いて、実習をふり返りなが	星の運動のモデルについ	
					ら考えてまとめ、表現して	て、仮説の正しい点と異な	
					いる。	る点をふり返り、班で話し	

			上四五			人、よしは一家士による	
			・太陽系			合い、まとめて発表しよう	
	・宇宙の広がり		・太陽・地球・惑星			としている。	
				・太陽系の恒星、惑星、衛		・教室内や校庭などで太陽	
				星、すい星などの天体の特		系モデルを用いて、宇宙の	
				徴について理解し、知識を	・恒星や銀河系など、宇宙	スケールを実感すること	
				身につけている。	の構造の特徴を考え、表現	に進んでかかわろうとし	
					している。	ている。	
12	《地球と私たちの未来の	20	• 生態系	・生態系の生物には生産	・生物の数量のつり合いに	・人間の活動によって、二	班活動
	ために》		• 食物連鎖	者、消費者に加えて、分解	ついて、ある生物が一時的	酸化炭素などの温室効果	振り返りシート
	・自然の中の生物		・自然界の役割	者の役割があることを理	にふえたり、減ったりして	ガスが増加し、地球温暖化	単元テスト
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		生物のバランスと生物の	解し、分解者には人間にと	も、食物連鎖の関係によ	が進行していることを理	ノート
			多様性	って有用な役割があるも	り、ほぼ一定に保たれるこ	解し、生態系に与える影響	' '
			・物質の循環	のがいることを具体例を	とを考察している。	を考え、人間と環境のかか	授業観察
			一切質の内内を	交えて理解している。		わりをふり返ろうとして	
	・自然環境の調査と環境		・身近な自然環境の調査	文人で生涯している。		いる。	
	保全		・人間による活動と自然環		 ・調査で得られたデータ	・ ・ 自然環境と保全するさま	
	/木土		・八側による伯男と日然線 境			・日然泉場と床主りるさま ざまなとり組みを理解し、	
					(資料) をふまえて、班の		
			・自然環境の開発と保全		メンバーと意見を出し合	科学的な観点をふまえて、	
					いながら科学的な観点で	自然環境の保全に向けて、	
					考察している。	身のまわりからできる行	
1	・科学技術と人間					動を考え、実行しようとし	
			・様々な物質	・プラスチックに関する実		ている。	
				験や資料から、プラスチッ	・科学技術の利用のあり方	・再生可能なエネルギー資	
				クの性質や利用の利点と	についえ、正負の両側面か	源について考え、エネルギ	
				欠点を理解している。	らとらえ、多様な視点で考	一資源の利用の課題解決	
			エネルギー資源の利用	・バイオマス、太陽光、風	えている。	に向けて、ねばり強く取り	
			・科学技術の発展	力、燃料電池などの新しい		組もうとしている。	
				エネルギーの役割と大切			
				さを理解している。			
	・自然災害と地域のかか		・自然災害と地域のかかわ				
	わり		り 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	の基本的な概念や原理・法	・地域の自然災害を記録や	・自分たちの住む地域で過	
2	NZ /			則などを理解しており、地	_ /	去に起こった自然災害に	
				域の自然やそこに起こる	を行い、調査結果をもとに	関する事物・現象について	
				災害の特徴を、日常生活や		の情報を収集して課題を	
				7 TO 1100 O 1 1 10 O 1	11.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1		
				社会と関連づけながら理	現象をとらえるとともに、	設定し、探求しようとして	

3	持続可能な社会をつく るために	・地域環境と私たちの社会	解している。	物の存在について、環境、		
3		・地域環境と私たちの社会		・30年後の社会と外来生		
	\$12Ø1C			資源、エネルギー、科学技	設定し、課題解決に向けた	
				めている。	っている。	

	₩→	時	<u> </u>		評価規準					
月	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価方法			
4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	1	これまでに学んだことを使って、世界で話されている言語について書かれたレポートの情報を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合って書いたりすることができる。	[知識]受け身の文の形・意味・ 用法を理解している。 [技能]受け身などの理解をもと に、あるテーマについて書かれた 文章の内容を読み取ったり、行っ てみたい国とそこで話されている 言語について伝え合って書いたり する技能を身につけている。	行ってみたい国とそこで話され ている言語について伝え合った り書いたりするために、世界の 言語について書かれた文章の情 報を読み取っている。	行ってみたい国とそこで話され ている言語について伝え合った り書いたりするために、世界の言 語について書かれた文章の情報 を読み取ろうとしている。	定期考査			
	Unit 1	8	題材 障がい者スポーツについ ての理解を深め、人々を結びつ けるスポーツの力について考え る。 活動 これまでに経験したことに もとづいて、相手に合ったプラン を伝えることができる。	[知識]現在完了形(経験用法)を 用いた文、SVOC(C=形容詞)、 SVOO(that 節)の文の形・意味・ 用法を理解している。(L・R・SI・ SP・W) [技能]現在完了形(経験用法)、 SVOC(C=形容詞)、SVOO (that 節)の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝え合う技能を身につけている。	人々を結びつけるスポーツの力 について理解するために、障が い者スポーツについて書かれた 文章の概要を捉えたり、日本を楽 しんでもらうために、経験にもと づいて相手に合ったプランを伝え たりしている。	人々を結びつけるスポーツの力 について理解するために、障が い者スポーツについて書かれた 文章の概要を捉えたり、日本を 楽しんでもらうために、経験にも とづいて相手に合ったプランを 伝えたりしようとしている。	単元テスト定期考査			
5	Let's Write 1 有名人への手紙	1	気持ちを伝えるために、表現方 法を工夫しながらファンレターを 書くことができる。	[知識]手紙を書く際の基本的な構成や表現を理解している。 [技能]手紙を書く際の基本的な構成や表現を用いて、好きな有名人などに向けて、自分の気持ちや感想を伝える手紙を書く技能を身につけている。	好きな有名人などに自分の気持 ちや感想を伝えるために、表現方 法を工夫しながら、ファンレターを 書いている。	好きな有名人などに自分の気持ちや感想を伝えるために、表現方法を工夫しながら、ファンレターを書こうとしている。	単元テスト定期考査			

現在	Let's Listen 1	1	ディスカッションを聞き, 自分の意	[知識]話の流れを示す語句の意	自分の意見を考えて述べるのに	自分の意見を考えて述べるのに	単元テスト
##1 ないとかできる。 「技能国が流れを示す語句の意味である。 「技能国の網路を入れられる。	ディスカッション		見を考えるのに必要な情報を理	味や働きを理解している。	必要な情報を理解するために、修	必要な情報を理解するために、	定期考査
中で			解することができる。	 「技能]話の流れを示す語句の意	学旅行で行きたい場所について	修学旅行で行きたい場所につい	
Unit 2					のディスカッションを聞いて、要点	てのディスカッションを聞いて,	
Unit 2				カッションを聞いて内容を聞き取	を聞き取っている。	要点を聞き取ろうとしている。	
Unit 2							
Cimmunication 1 「根定です。 現在です。	Unit 2	8	題材 海外でも愛される日本の	-	日本の伝統文化の魅力を知るた	本の伝統文化の魅力を知るため	単元テスト
文化のちがいについて考える。				 法),現在完了進行形を用いた文	めに、言語や文化について書か	に、言語や文化について書かれ	定期考査
					れた文章の概要を捉えたり、お互	た文章の概要を捉えたり、お互	
まて取り組んできたことについて			l			いのことを知るために、好きなこ	
伝え合うことができる。 の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。						とや取り組んできたことについて	
いる状態や動作について理解にたり伝えたりする技能を身につけている。						たずねたり伝えたりしようとしてい	
たり伝えたりする技能を身につけている。					, ,	る。	
Let's Talk 1							
Let's Talk 1				ている。			
きる。	Let's Talk 1	1	初対面の相手に配慮しながら、	[知識]歓迎の気持ちを伝える表	初対面の場面で歓迎の気持ちを	初対面の場面で歓迎の気持ちを	単元テスト
気持ちを伝える表現を用いて言葉 をかけたり、相手に質問したり答えたりしている。	はじめての出会い		歓迎する気持ちを伝えることがで	 現の意味や働きを理解している。	伝えられるように、相手の状況に	伝えられるように, 相手の状況に	定期考査
をかりたり、相手に質問したり答 えたりする技能を身につけてい る。 Grammar for Communication 1 1 現在完了形、現在完了進行形を 用いた文の形・意味・用法を復習 し、理解を確かめる。 「技能]現在完了形や現在完了進行形を現在完了進行形を用いて、これまでの経験 や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ			きる。	 [技能]初対面の場面で, 歓迎の	配慮しながら言葉をかけたり,相	配慮しながら言葉をかけたり、相	
Account of the state of the				 気持ちを伝える表現を用いて言葉	手に質問したり答えたりしてい	手に質問したり答えたりしようとし	
Scammar for 現在完了地行形を 日、 で文の形・意味・用法を復習 行形を用、 で文の形・意味・用法を復習 し、理解を確かめる。 「技能」現在完了形や現在完了進行形を用、て、これまでの経験 や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ				をかけたり、相手に質問したり答	వ 。	ている。	
Grammar for Communication 1 1 現在完了形, 現在完了進行形を 用法を復習 行形を用いた文の形・意味・用法を復習 し、理解を確かめる。 [知識]現在完了形, 現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 「技能] 現在完了形や現在完了進行形を用いて、これまでの経験や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ で形を用いて、これまでの経験を動作を伝える技能を身につ				えたりする技能を身につけてい			
Communication 1				る。			
し、理解を確かめる。 を理解している。 [技能]現在完了形や現在完了進行形を用いて、これまでの経験や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ	Grammar for	1	現在完了形,現在完了進行形を	[知識]現在完了形, 現在完了進			
[技能]現在完了形や現在完了進 行形を用いて、これまでの経験 や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ	Communication 1		用いた文の形・意味・用法を復習	行形を用いた文の形・意味・用法			
行形を用いて、これまでの経験や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ			し、理解を確かめる。	を理解している。			
や、過去から現在へとつながる状態や動作を伝える技能を身につ				[技能]現在完了形や現在完了進			
態や動作を伝える技能を身につ				行形を用いて,これまでの経験			
				や, 過去から現在へとつながる状			
けている。				態や動作を伝える技能を身につ			
				けている。			

earning SCIENCE in	1	人間と環境の関係を考えるため	[知識]食べ物の由来や食物連鎖	生態系に起こっている問題を知る	生態系に起こっている問題を知	
English		に, 食物連鎖や生態系について	に関する語句の意味や働きを理	ために、人間と環境の関係につ	るために,人間と環境の関係に	
		整理し、情報をやり取りしたり書い	解している。	いて書かれた文章の概要を読み	ついて書かれた文章の概要を読	
		たりすることができる。	[技能]食べ物の由来や食物連鎖	取ったり,生物同士の関係性を整	み取ったり、生物同士の関係性	
			に関する語句の意味や働きの理	理し,情報を伝え合ったり書いた	を整理し、情報を伝え合ったり書	
			解をもとに,生態系について伝え	りしている。	いたりしようとしている。	
			合ったり書いたりする技能を身に			
			つけている。			
et's Listen 2	1	社会的な話題に関する講演を聞	[知識]長い話を聞くときのメモの	話し手の伝えたい内容を理解して	話し手の伝えたい内容を理解し	単元テスト
演		き,話し手の伝えたい内容を理解	取り方を理解している。	まとめることができるように、社会	てまとめることができるように, 社	定期考査
		することができる。	[技能]長い話を聞くときのメモの	的な話題についての講演を聞い	会的な話題についての講演を聞	
			取り方の理解をもとに、講演を聞	て要点を捉えている。	いて要点を捉えようとしている。	
			いて内容を聞き取る技能を身につ			
			けている。			
nit 3	8	題材 世界の絶滅のおそれの	[知識] (It is (for+(人など))	環境問題と私たちの生活につい	環境問題と私たちの生活につい	単元テスト
		ある動物について知り,自分た	+to〉の文、〈want+(人など)+	て考えるために、絶滅のおそれ	て考えるために、絶滅のおそれ	定期考査
		ちにできることを考える。	to〉や〈let [help]+(人など)+動	のある動物について書かれた文	のある動物について書かれた文	
		活動 自分の意見や考えを加え	詞の原形を用いた文の形・意味・	章の概要を捉えたり、現状や自分	章の概要を捉えたり、現状や自	
		て記事を書くことができる。	用法を理解している。	の考えを書いたりしている。	分の考えを書いたりしようとして	
			[技能] (It is (for+(人など))		いる。	
			+to〉の文、 (want+(人など)+			
			to〉や〈let [help]+(人など)+動			
			詞の原形を用いた文の理解をも			
			とに、自分たちにとって大切なこと			
			やだれかにしてほしいことついて			
			伝え合う技能を身につけている。			_
et's Write 2	1	社会的な話題について, 理由	[知識]自分の意見とその理由や	社会的な話題に関しての英文に	社会的な話題に関しての英文に	単元テスト
事への意見		や根拠を含めて自分の意見を	根拠を書くための基本的な構成	ついて意見を伝えられるように,	ついて意見を伝えられるように,	定期考査
		書くことができる。	や表現を理解している。	賛成か反対か自分の立場を決め	賛成か反対か自分の立場を決め	
			[技能]社会的な話題に関する英	て, その理由や根拠を整理し, 投	て, その理由や根拠を整理し,	
			文を読んで、理由や根拠を述べる	稿文を書いている。	投稿文を書こうとしている。	
] r	English t's Listen 2 寅 tit's Write 2	t's Listen 2 1 有	English に、食物連鎖や生態系について整理し、情報をやり取りしたり書いたりすることができる。 1 社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。 1 世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。 活動自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。 1 社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を	に、食物連鎖や生態系について 整理し、情報をやり取りしたり書い たりすることができる。	に、食物連線や生態系について 整理し、情報をやり取りしたり割い たりすることができる。	に、食物薬剤や生薬系とついて、 態理、情報とや判別したり書い。 だりすることができる。 1 社会的な認願に関する諸角を開発した。 度、記しまten 2 は、記しませい2 は、記しませい2 は、記しませい2 は、記しませい2 は、記しまなのとした。 として、このでは、会かとりまりでして、とのでは、会かとり書いた。 としている。 としている

				ための基本的な構成や表現を用			
				いて,自分の意見を書く技能を身			
				につけている。			
	Grammar for	1	不定詞を用いた文の形・意味・	[知識]不定詞を用いた文の形・意			
	Communication 2		用法を復習し、理解を確かめ	味・用法を理解している。			
			る。	[技能]不定詞を用いて,人にして			
				ほしいことや,人にとって大切なこ			
				となどを伝える技能を身につけて			
				いる。			
7	Stage Activity 1	4	これまでの経験をふり返って活	[知識]Unit 3までの学習事項を	部活動や委員会などの活動につ	部活動や委員会などの活動につ	パフォーマンステ
	My Activity Report		動報告を発表することができ	用いた文の形・意味・用法を理解	いて知ってもらうために、活動報	いて知ってもらうために,活動報	スト
			る。	している。	告の構成を理解したうえで、経験	告の構成を理解したうえで、経験	
				[技能]Unit 3までの学習事項を	やほかの人へのメッセージを即	やほかの人へのメッセージを即	
				用いて,活動報告の構成を理解し	興で話したり,内容についてのや	興で話したり、内容についての	
				たうえで、自分の経験やほかの人	り取りや原稿の推敲を通してまと	やり取りや原稿の推敲を通してま	
				へのメッセージを即興で話した	まりのある文章を書いて発表した	とまりのある文章を書いて発表し	
				 り,まとまりのある文章を書いて発	りしている。	たりしようとしている。	
				 表したりする技能を身につけてい			
				る。			
	Let's Read 1	1	物語を読んで、場面の変化や	[知識]場面や人物の心情を表す	気持ちをこめて音読することがで	気持ちをこめて音読することがで	単元テスト
	A Mother's Lullaby		登場人物の心情などを理解し、	 表現を理解している。	 きるように,背景知識を使い,物	きるように,背景知識を使い,物	
			気持ちをこめて音読することが	 [技能]場面や人物の心情を表す	 語の流れに沿った場面の変化や	語の流れに沿った場面の変化や	
			できる。	 表現の理解をもとに,物語の流れ	 登場人物の心情が書かれた文章	登場人物の心情が書かれた文章	
				 に沿って場面の変化や登場人物	 の概要を捉えている。	の概要を捉えようとしている。	
				 の心情を読み取る技能を身につ			
				けている。			
9	Let's Listen 3	1	災害情報を聞き、どう行動すれ	[知識]未知語に対応して内容を	どう行動すればよいかを理解して	どう行動すればよいかを理解し	単元テスト
	ラジオの災害情報		ばよいかを理解することができ	聞き取る方法を理解している。	人に伝えられるように、災害情報	て人に伝えられるように,災害情	定期考查
			る。	[技能]未知語に対応して内容を	を聞いて必要な情報を聞き取って	報を聞いて必要な情報を聞き取	
				聞き取る方法の理解をもとに,災	いる。	ろうとしている。	
				害情報を聞いて内容を聞き取る技			
	1	1					

			能を身につけている。			
Unit 4	8	題材 防災・安全への関心を高	[知識]]間接疑問文とSVOO	防災への意識を高めるために、	防災への意識を高	単元テスト
		め,地域の一員として防災に取	(what 節)の文, 現在分詞・過去	外国人の体験談や外国人支援に	めるために、外国人の体験談や	定期考查
		り組む意識を持つ。	分詞を用いた文の形・意味・用法	ついて書かれた文章の要点を捉	外国人支援について書かれた文	
		活動 標識が何を意味している	を理解している。	えたり、標識が何を意味している	章の要点を捉えたり、標識が何	
		かを説明することができる。	[技能]間接疑問文と SVOO	かについて話したり書いたりして	を意味しているかについて話し	
			(what 節)の文, 現在分詞・過去	いる。	たり書いたりしようとしている。	
			分詞を用いた文の理解をもとに、			
			どこにあるか、どのように行動する			
			かなどを伝え合ったり、言葉に情			
			 報を加えて説明したりする技能を			
			身につけている。			
Let's Talk 2	1	相手の立場に立って、具体的な	[知識]手助けを申し出る表現の	困っている相手に対して状況に合	困っている相手に対して状況に	単元テスト
町中での手助け		提案をしながら申し出たり応じ	意味や働きを理解している。	った手助けができるように、相手	合った手助けができるように、相	定期考查
		たりすることができる。	 [技能]困っている相手に対して,	の立場に立った具体的な提案を	手の立場に立った具体的な提案	
			手助けを申し出る表現を用いて言	申し出たり,相手からの質問に答	を申し出たり、相手からの質問に	
			 葉をかけたり、相手からの質問に	えたりしている。	答えたりしようとしている。	
			答えたりする技能を身につけてい			
			る。			
Learning CIVICS in	1	選挙と投票について考えを深め	[知識]選挙や投票に関する語句	選挙と投票について考えを深め	選挙と投票について考えを深め	
English		るために,投票率に関する資料	 の意味や働きを理解している。	るために、投票率に関する資料	るために、投票率に関する資料	
		から読み取ったことを伝え合っ	[技能]選挙や投票に関する語句	から読み取った情報を伝え合った	から読み取った情報を伝え合っ	
		たり、身近な話題について公約	の意味や働きの理解をもとに、対	り,身近な話題について公約を考	たり、身近な話題について公約	
		を考えて発表したりすることが	話や資料からの情報を整理し、自分の意見を伝え合う技能を身につ	えて発表したりしている。	を考えて発表したりしようとしてい	
		できる。	けている。		る。	
Let's Listen 4	1	ニュースなどのテレビ番組の音	[知識]ニュースや国の紹介で使	自分の言葉で説明できるように、	自分の言葉で説明できるように、	単元テスト
テレビの国際ニュース		声を聞いて,概要や要点を理解	われる表現の意味や働きを理解し	ニュースや国の紹介のテレビ番	ニュースや国の紹介のテレビ番	定期考查
		することができる。	ている。	組の音声を聞いて,概要や要点	組の音声を聞いて、概要や要点	
			[技能]ニュースや国の紹介で使	を捉えている。	を捉えようとしている。	
			われる表現の意味や働きの理解			
			をもとに,テレビ番組の音声を聞			

				いて内容を聞き取る技能を身につけている。			
10	Unit 5	8	題材 ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 活動 人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。	「知識」名詞を修飾する文と、関係 代名詞 who, that [which] (主格・ 目的格)を用いた文の形・意味・用 法を理解している。 [技能]名詞を修飾する文と、関係 代名詞 who, that [which] (主格・ 目的格)を用いた文の理解をもと に、言葉に詳しい情報を加えて説 明する技能を身につけている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を 捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。	単元テスト定期考査
	Let's Write 3 グラフや表の活用	1	資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	[知識]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現を理解している。 [技能]事実や意見を書くときの基本的な構成や表現の理解をもとに、資料から読み取った情報についてレポートを書く技能を身につけている。	興味を持った話題を人に伝えることができるように、資料から読み取った情報について、事実と意見とを整理し、まとまりのあるレポートを書いている。	興味を持った話題を人に伝える ことができるように、資料から読 み取った情報について、事実と 意見とを整理し、まとまりのあるレ ポートを書こうとしている。	単元テスト定期考査
	Grammar for Communication 3	1	後置修飾を用いた文の形・意味・ 用法を復習し、理解を確かめる。	[知識]後置修飾を用いた文の形・ 意味・用法を理解している。 [技能]後置修飾を用いて、情報を 加えて説明する技能を身につけ ている。			
	Stage Activity 2 Discover Japan	4	日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	[知識]Unit 5までの学習事項を 用いた文の形・意味・用法を理解 している。 [技能]Unit 5までの学習事項を 用いて、日本や郷土の文化につ いて書かれた文章を参考にしたり やり取りをしたりすることで、詳し	日本を訪れる人に日本の魅力を 知ってもらうために、日本や郷土 の文化について書かれた文章を 読んだり質問し合ったりして、詳し い情報を加えながらまとまりのあ る文章を書いて紹介している。	日本を訪れる人に日本の魅力を 知ってもらうために、日本や郷土 の文化について書かれた文章を 読んだり質問し合ったりして、詳 しい情報を加えながらまとまりの ある文章を書いて紹介しようとし ている。	パフォーマンステ スト

				1、特却をからさんぶとの人でもまり			
				い情報を加えながら紹介文を書く			
		_		技能を身につけている。		MILL ON ANY ASSESSMENT	ツーーッ 1
	Let's Listen 5	1	人物の経歴を聞いて、概要を理	[知識]時系列で経歴を伝える表	働く人へのインタビューを理解し	働く人へのインタビューを理解し	単元テスト
	世界で働く人へのインタビュー		解することができる。	現の意味や働きを理解している。	て質問を考えられるように,人物	て質問を考えられるように、人物	定期考査
				[技能]時系列で経歴を伝える表	の経歴を聞いて概要を捉えてい	の経歴を聞いて概要を捉えようと	
				現の意味や働きの理解をもとに、	る。	している。	
				インタビューを聞いて内容を聞き			
				取る技能を身につけている。(
11	Unit 6	8	題材 国をこえて助け合う大切さ	[知識]仮定法と主語を説明する	国をこえて助け合う大切さを理解	国をこえて助け合う大切さを理解	単元テスト
			を知り、自分に何ができるのかを	関係代名詞を用いた文の形・意	するために,国際社会の状況に	するために、国際社会の状況に	定期考查
			考える。	味・用法を理解している。	ついて書かれた文章の概要を捉	ついて書かれた文章の概要を捉	
			活動 架空の状況について説明	[技能]仮定法と主語を説明する関	えたり、意見や感想を伝えたりとし	えたり、意見や感想を伝えたりし	
			したり、感想や意見を述べたりす	 係代名詞を用いた文の理解をもと	ている。	ようとしている。	
			ることができる。	 に、現実とは異なる願い事や架空			
				の話などを伝える技能を身につけ			
				ている。			
	Let's Talk 3	1	相手の意見を受けて自分の主張を	[知識]賛成や反対とその理由を	議論を通して考えを深めることが	議論を通して考えを深めることが	単元テスト
	食品の選択		述べることができる。	 述べる表現の意味や働きを理解し	できるように、食品の選択につい	できるように,食品の選択につい	定期考査
				ている。	て、これまで読んだ内容や自分	て,これまで読んだ内容や自分	
				 [技能]食品の選択について, これ	 の考えを整理して、相手の意見を	の考えを整理して、相手の意見	
				まで読んだ内容や自分の考えを	受けて主張を述べ合っている。	を受けて主張を述べ合おうとして	
				整理して、賛成や反対とその理由		いる。	
				を述べる表現を用いて、主張を伝			
				え合う技能を身につけている。			
	Grammar for	1	仮定法を用いた文の形・意味・用	「知識〕仮定法を用いた文の形・意			
	Communication 4	_	法を復習し、理解を確かめる。	味・用法を理解している。			
			PONDO, TATOREY VANO	「技能]仮定法を用いて、願いや			
				現実とは異なることを伝える技能			
				を身につけている。			
	Let's Listen 6	1	スピーチを聞いて、話の概要を	を対にうりている。 「知識]スピーチの構成を理解して	 スピーチができるようになるため	スピーチができるようになるため	
		1	,	,		に、友達の中学校生活の思い出	
	中学校生活の思い出		理解することができる。	いる。	に,友達の中学校生活の思い出	(5, 火厓ツ)ヤ子(火土伯ツ)芯(「山	

				T), , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
				[技能]スピーチの構成の理解をも	についてのスピーチを聞いて,概	についてのスピーチを聞いて,	
				とに, 中学校生活の思い出につい	要を捉えている。	概要を捉えようとしている。	
				て,スピーチを聞いて内容を聞き			
				取る技能を身につけている。			
12	Stage Activity 3	4	主張とその理由を明確にしなが	[知識]Unit 6までの学習事項を	物事を論理的・多面的に考えて説	物事を論理的・多面的に考えて	パフォーマンテス
	Let's Have a Mini Debate		ら, ディベートをすることができ	用いた文の形・意味・用法を理解	得力のある主張ができるようにな	説得力のある主張ができるように	F
			る。	している。	るために、社会的な話題につい	なるために、社会的な話題につ	
				[技能]Unit 6までの学習事項を	て書かれた文章を参考に、賛成・	いて書かれた文章を参考に、賛	
				用いて,ある論題について賛成・	反対の立場を決めてグループで	成・反対の立場を決めてグルー	
				反対の立場を決めて、主張とその	ディベートを行い、 論点に沿った	プでディベートを行い、論点に沿	
				理由を明確にしながら、意見を伝	主張をしている。	った主張をしようとしている。	
				え合う技能を身につけている。			
	Let's Read 2	1	エネルギー問題に関する説明文	[知識]長所と短所を比較して述べ	自分にできることや感想などを述	自分にできることや感想などを述	単元テスト
	Power Your Future		を読んで、概要を理解し、自分の	る文章の構成を理解している。	べることができるように, 様々な	べることができるように, 様々な	
			考えや意見を述べることができる。	[技能]長所と短所を比較して述べ	エネルギー問題について書かれ	エネルギー問題について書か	
				る文章の構成の理解をもとに, エ	た説明文の概要を捉えている。	れた説明文の概要を捉えようとし	
				ネルギー問題について書かれた		ている。	
				文章の内容を読み取る技能を身			
				につけている。			
2	Let's Read 3	1	スピーチの原稿を読んで, 内容の	[知識]メッセージを伝える文章の	メッセージの要点を自分の言葉で	メッセージの要点を自分の言葉	単元テスト
	A Graduation Gift from		要点を理解し、自分の言葉で伝え	構成を理解している。	伝えることができるように, テー	で伝えることができるように, テ	
	Steve Jobs		ることができる。	[技能]メッセージを伝える文章の	マとエピソードを整理し、生き方に	ーマとエピソードを整理し,生き	
				構成の理解をもとに,生き方につ	ついて書かれたスピーチ原稿の	方について書かれたスピーチ原	
				いて書かれたスピーチの原稿を	要点を捉えている。	稿の要点を捉えようとしている。	
				読み取る技能を身につけている。			

П	w →	時	<u> </u>		評価規準		⇒57/m²-1-√/4-
月	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4 ? 10	音楽の約束について 曲が生まれた背景を理解 して、作曲者の思いを感 じ取ながら聴こう (鑑賞) 音楽の歴史を知ろう (鑑賞)	前期 17	・音符や休符など、教科書や楽譜によく出てくる音楽のきまりを覚える。 ・時代背景と曲に託された思いを感じ取る。・情景がどのように音楽で表現されているか音楽の要素に注目して聴く。【ブルタバ】 ・音楽の歴史を知り、音楽がどのように生まれ現在に至っているのか理解する。・その時代ごとの音楽の特	【知】音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 【知】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	【思】リズム、旋律を知覚し、それらの働きが感受した。ととの関気を思とについるという。というにいるという。というにいるという。というにいるという。というにいるという。という。という。という。という。という。という。という。という。という。	[態] ※音のつながり方の 特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 【態】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながの学習活動を楽しみはもうとしている。	観察 ワート 鑑賞 技テスト 作品 男前期)
	構成を生かしてリズムア ンサンブルを創作しよう (創作)		徴を知る。 ・構成を工夫し、言葉によるリズムアンサンブルを 創作する。	【知】音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解してい	【思】リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、 それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受し	【態】音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働	

				る。 【技】創意工夫を生かした 表現で旋律や音楽をつくる ために必要な,課題や条件 に沿った音の選択や組合せ などの技能を身に付け,創 作で表している。	たこととの関わりについて 考え、まとまりのある創作 表現としてどのように表す かについて思いや意図をも っている。	的に創作の学習活動に取 り組もうとしている。	
10	曲の背景を知って名曲を味わおう(鑑賞)	後期 18	・作品の生まれた背景に関心をもつ。	【知】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	【思】音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	【態】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 鑑賞文 実技テスト 作品 定期考査 (後期)
	日本の伝統芸能と世界の音楽に親しもう(鑑賞)		・歌詞の内容を理解し、強弱を生かして歌う。 【花 など】	歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声,言葉の発音,身体の使い方などの技能を身に付	【思】旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【態】音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	
	和楽器に親しもう		・日本の伝統芸能と世界の	け,歌唱で表している。	【思】 音色,リズム,速度,	【態】我が国の伝統音楽の	

 T	1				
(器楽)	諸民族の音楽に触れ、その よさを味わう。 【雅楽・能・世界の諸民族 の音楽】	【知】我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	れる音楽の多様性に関心	
	・楽器の特徴を知り、その 楽器にふさわしい音色や 奏法を工夫して表現する。	【知】楽器の音色や響きと 奏法との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした 表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	しながら、知覚したことと	もち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もう	
仲間とともに、想いをこ め、表情豊かに合唱しよ う (合唱)	・歌詞の内容や曲想を感じ 取り、パートの役割や全 体の響きを捉え、仲間と 表現を工夫し合唱する。 【式歌】	【知】曲想と音楽の構造や 歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした 表現で歌うために必要な発 声,言葉の発音,身体の使	ととの関わりについて考 え,曲にふさわしい歌唱表 現としてどのように表すか	歌詞の内容との関わりに 関心をもち、音楽活動を楽 しみながら主体的・協働的 に歌唱の学習活動に取り	

令和6年度 技術・家庭科(技術分野) 3学年 年間指導・評価計画

	<i>m</i> →	時	<u> </u>		評価規準		評価方法
月	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	金属の特性	1	・金属の特性について調べる。・金属がどのような製品に利用されているかをまとめる。	金属などの特性と特性を 生かした利用方法につい て理解している。		主体的に材料と加工の技 術について考えようとし ている。	授業観察 学習プリント 定期考査
5	作業手順を考えて製作し よう	6	・切り代や削り代を見込んで、仕上がり寸法線と切断線をけがく。 ・材料を切断線に従って切	安全・適切な製作や検査・ 修正をすることができる 技能を身に付けている。	構想に基づいて、製作の計 画を立てることができる 力を身に付けている。	他者と協働して、粘り強く 取り組もうとしている。	
6			断する。 ・寸法線に従って加工する。 ・加工後,検査・修正し, 仮組み立てをする。				
7			・組み立てをする。組み立て後、検査・修正する。・素材や用途に合った表面処理をする。				
9	計測・制御システムとは 何だろう	1	計測・制御システムの基本的な構成と情報の流れを調べる。	・計測・制御システムの基本的な構成を理解している。 ・計測・制御システムにおけるプログラムの役割を理解している。		主体的に情報の技術について考えようとしている。	
10	問題を発見し,課題を設 定しよう	1	計測・制御のプログラミングによって解決できる問題を見つける。		「技術の見方・考え方」を 働かせて、問題を発見し、 自分なりの課題を設定す る力を身に付けている。		授業観察 学習プリント 作品 振り返りシート

	計測・制御システムを構想しよう	1	問題を解決するための計 測・制御システムに必要な 情報を収集し、解決策を具 体化する。		入出力されるデータの流 れを基に、計測・制御シス テムを構想する力を身に 付けている。	, , , , , ,	定期考査
						としている。	
11	計測・制御システムのプログラムを制作しよう	3	ッグを行う。 ・エネルギー変換の技術に	の制作と動作の確認, デバッグができる技能を身に	情報処理の手順を具体化 する力を身に付けている。	他者と協働して、粘り強く 取り組もうとしている。	
			よる問題解決の学習を生かして、自動化・システム化 が実現するプログラムを制作する。				
12	問題解決の評価、改善・修正	1	計測・制御のプログラミングによる問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程を評価し、改善・修正する方法について考える。		計測・制御システムの制作 の過程や問題解決の結果 を評価し、改善及び修正す る方法について考えてい る。	うに改善・修正しようとし	
1	情報の技術の最適化	1	自分の問題解決における最 適化の場面を振り返り、社 会の問題解決における最適 化と比較する。		情報の技術の最適化について考えている。		授業観察 学習プリント
2	これからの情報の技術	1	持続可能な社会の構築のために、これからの情報の技術について考える。		続可能な社会の構築に向	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。	授業観察 学習プリント
3	学んだことを社会に生か す	1	3学年間の技術の学習内容 を振り返り、これから技術 とどのように関わっていき			よりよい生活の実現や持 続可能な社会の構築に向 けて、材料と加工、生物育	授業観察 学習プリント

	たいかを考えてまとめる。		成、エネルギー変換、情報	
			の技術を工夫し創造しよ	
			うとしている。	

令和6年度 技術・家庭科 (家庭分野) 3学年 年間指導・評価計画

月	単元	時	学習内容・学習活動		評価規準		
/1	平 兀	数	子百四谷・子百石期	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価万伝
4	家庭分野ガイダンス	1	この編の目標と学習内容 を知る			自分の成長の振り返りを 通して、中学生の時期にあ る自分と家族や家庭生活 との関わりについて関心 を持って学習に取り組も うとしている。	授業中の発言 ワークシート
5	幼児の心身の発達	5	幼い頃の振り返り			これまでの成長を振り返り,自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられてきたことに気づいている。	
			幼児の体の発達	幼児の体の発達の特徴に ついて理解している。			
6			幼児の心の発達	幼児の情緒, 社会性, 言葉 の発達の特徴について理 解している。			
7			支えられて身に付ける生 活習慣	幼児の生活習慣の形成の 重要性とそれを支える家 族の役割,基本的な信頼関 係を築くことの大切さを 理解している。			
9 10	幼児の生活と遊び	8	幼児の生活と遊び (製作計画、遊び道具の製	義について理解している。	幼児の心身の発達に応じ たおもちゃや遊び方につ	簡単なおもちゃの製作を 通して、幼児に関心を持っ	行動観察 製作物
11 12			作)	・幼児の遊び道具を製作することができる。	いて考え、工夫している。	ている。	製作計画表 定期考査
1 2	これからの家族と地域	3	家族関係をよりよく 家族関係をよりよくする 方法について考える。	高齢者など地域の人々と 協働する必要があること について理解している。	家族との関わり方を振り 返り、自分の家庭生活について課題を見つけ、家族関係をよりよくするためにできることを考え、工夫し	家族との関わり方を振り 返り、家族関係をよりよく するためにできることを 考えようとしている。	授業中の活動 ワークシート 定期考査
					できることを考え、工夫している。		

3	家庭分野の学習を終えて	1	学習を終えて		3 学年間に学習したこと	授業中の活動
					を今後の生活に生かそう	ワークシート
					としている。	

令和6年度 美術科 3学年 年間指導・評価計画

月	単元	時	学習内容・学習活動		評価規準		評価方法
月	半 儿	数	子百四分·子百石到 ————————————————————————————————————	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	計画力伝
4	○オリエンテーション	1	・中学校の美術について知			・中学校の美術の表現及び	毎時間の制作態度
	美術との出会い		3			鑑賞の幅広い学習活動に	学習プリント
	○見つめると見えてくる		・身近なものをよく見たり	・線の強弱や鉛筆の特徴を		興味を持つ。	学習カード
	もの		して、特徴を捉え、主題を	生かして、意図に応じて工		・積極的に対象を観察し、	アイディアスケッ
	「鉛筆デッサン」		生み出す。	夫して表そうとする。	っている。	描写しようとする。	チ
	○今を生きる私へ		・自己と向き合い、自分の	・構図や顔の角度、表情や	・自分を深く見つめ感じ取	・主体的に自分の姿から感	作品
5	「立体絵画」	9	生き方と照らし合わせな	しぐさ、背景や色彩などが	ったことや心の内面などを	じ取ったことや心の内面	発表
			がら、自分の気持ちや性	感情にもたらす効果や造形	基に主題を生み出し、構図	などを基に構想を練った	定期考査
			格、思い出や夢などについ	的な特徴を基に、自分の印	や顔の表情などの効果を考	り、構図や表情など意図に	
			て考え、主題を生み出す。	象などを全体のイメージで	え、創造的な構成を工夫し、	応じて表現方法を創意工	
6			・材料などの特性を生か	捉えることを理解してい	心豊かに表現する構想を練	夫して創造的に表したり	
			し、意図に応じて工夫して	る。	っている。	する表現の学習活動に取	
			表す。	・材料などの特性を生かし、	・作者の心情や表現の意図	り組もうとしている。	
				意図に応じて工夫して表	と創造的な工夫などについ		
				す。	て考えるなどして、見方や		
					感じ方を深めている。		
	○日本美術史	1	・造形的な美しさを感じ取	・形や材料、質感、空間な	受け継がれてきた表現の	・作者の意図と創造的な工	
	「飛鳥時代から鎌倉時代		る。	どを基に、よさや美しさな	特質などから仏像彫刻のよ	夫などについて考えるな	
	まで」		・時代背景などに関心を持	どを全体のイメージで捉え	さや美しさを感じとり、美	どして、見方や感じ方を深	
	仏像、工芸、絵画、建築		ち、文化の継承などについ	ることを理解している。	術文化の継承と創造などに	める鑑賞の教育活動に取	
7	「色立体」		て考えを深める。		ついて考えを深めている。	り組もうとしている。・	
9	○自分へ贈る卒業記念品	6	・対象や事象を捉える造形	・材料や用具の特性を生か	・使う場面や飾る場所、思	主体的に調和のとれた装	
	「篆刻」		的な視点について理解し	し、意図に応じて工夫し、	いなどとの調和のとれた洗	飾を考え構想を練ったり、	
			ている。	自分の表現方法を追求して	練された美しさなどを感じ	意図に応じて自分の表現	
			・意図に応じて自分の表現	、制作の順序などを総合的	取り、表現の意図と造形的	方法を追求して見通しを	
			方法を追求し、創造的に表	に考えながら見通しを持っ	な工夫を考えるなどして、	持って創造的に表したり	
			している。	て創造的に表している。	美意識を高め、見方や感じ	する表現の学習活動に取	
					方を深めている。	り組もうとしている。	

10	○水と筆を操る	8	・墨などの性質や技法に触	・水加減による濃淡や筆の	・表したいもののイメージ	・墨などの特性を基に構想	毎時間の制作態度
	「水墨画」		れながら、表したいものの	運びによる線の勢いなどが	を基に主題を生み出し、濃	を練り、意図に応じて自分	学習プリント
			イメージを基に主題を生	感情にもたらす効果や造形	淡や線の効果を考え、創造	の表現方法を追求して、創	学習カード
			み出す。	的な特徴などを基に、炭な	的な構成を工夫し、心豊か	造的に表したりする表現	アイディアスケッ
			・主題を基に、濃淡や線な	どの単色によりつくり出さ	に表現する構想を練ってい	活動の学習に取り組もう	チ
			どの効果を考えて造形的	れるイメージを全体で捉え	る。	としている。	作品
			な表現の構想を練り、工夫	ることを理解している。	・造形的なよさや美しさを	・作者の心情や表現の意図	定期考査
			して表す。	・墨などの特性を生かし、	感じ取り、作者の心情や表	と創造的な工夫などにつ	
				意図に応じて自分の表現方	現の意図と創造的な工夫な	いて考えるなどして、見方	
				法を追求して創造的に表し	どについて考えるなどし	や感じ方を深める鑑賞の	
				ている。	て、美意識を高め、見方や	教育活動に取り組もうと	
					感じ方を深めている。	している。	
12	○日本美術史		・時代背景などに関心を持	・形や材料、質感、空間な	・受け継がれてきた表現の	・美術文化の継承と創造に	
	「室町時代から安土桃山	1	ち、文化の継承などについ	どを基に、よさや美しさな	特質などから仏像彫刻のよ	ついて考えるなどの見方	
	時代」までと「絵巻物」		て考えを深める。	どを全体のイメージで捉え	さや美しさを感じとり、美	や感じ方を深める鑑賞の	
	工芸、絵画、建築、			ることを理解している。	術文化の継承と創造などに	学習活動に取り組もうと	
					ついて考えを深めている。	している。	
1	○色彩の復習	8	, , -, ,	・形や色がもたらす感情効		・形や色彩の効果から美的	
	「平面構成」		色の効果を生かして表現	.,	る場所、イメージなどから	感覚を働かせて調和のと	
			することに関心を持ち、飾		主題を生み出し、形や色彩	れた洗練された美しさを	
			る場所やイメージなどか		の効果から美的感覚を働か	総合的に考え表現する構	
			ら主題を生み出す。	とを理解している。	せて調和のとれた洗練され	想を練ったり、意図に応じ	
2			・造形的な美しさを感じ取		た美しさを総合的に考え表	て自分の表現方法を追求	
	学習成果発表会(展示)	1	る。	し、意図に応じて自分の表	- / = - / /	して、制作の順序などを総	
				現方法を追求して、制作の	・空間を飾ったりする物の	合的に考えながら、見通し	
				順序などを総合的に考えな	調和のとれた洗練された美	を持って創造的に表した	
				がら、見通しを持って創造	しさなどを感じ取り、作者		
				的に表している。	の心情や表現の意図と創造	取り組もうとしている。	
3					的な工夫などについて考え		
					るなどして美意識を高め見		
					方や感じ方を深めている。		

月	₩ <i>-</i> -	時	兴团中央 兴团江季		評価規準		⇒>/π+√+
	単元	数	学習内容・学習活動	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価方法
4	体育理論体つくり運動	3 4	[文化としてのスポーツ の意義][新体力テスト]・体力の高め方	【体育分野】 <知識及び技能> 選択した運動の技の名称や 行い方、体力の高め方、運動観察の方法、スポーツを	【体育分野】 〈思考力、判断力、表現力等〉 生涯にわたって運動を豊かに実践するための自	【体育分野】 〈学びに向かう力、人間性 等〉 運動の楽しさや喜びを 味わうことができるよ	学習カード 教師の観察 技能テスト 記録 筆記テスト等
5	陸上競技(短距離走・リ	6	[体ほぐしの運動・体力を高める運動] ・ペアストレッチ・ラダー・ラジオ体操・組体操 [短距離走・リレー]	行う際の健康・安全の確保 の仕方についての具体的な	己や仲間の課題を発見し、 合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動 の組み合わせ方を工夫し	う,公正,協力,責任, 参画,共生などに対する 意欲をもち,健康・安全	レポート
3	\(\nu_{-}\)		・スタート、スタートダ ッシュ、中間疾走、フィ ニッシュ ・記録の向上を目指す	特性に応じた基本的な技能を身に付けようとしている。 【保健分野】	· ·	【保健分野】 〈学びに向かう力、人間性 等〉	
6	ダンス	5	[創作] ・イメージを捉えて踊る	<知識及び技能> 健康な生活と疾病の予防, 心身の機能の発達と心の健	> 健康な生活と疾病の予	防, 心身の機能の発達と心 の健康, 傷害の防止, 健康	
7 8	球技(ネット型)	8	[バレーボール]・連携した動きによって、空いた場所をめぐる攻防を展開する。	康,傷害の防止,健康と環境について,個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技	の健康、傷害の防止、健康 と環境について、個人生活 における健康に関する課題 を発見し、その解決を目指	康の保持増進や回復についての学習に自主的に取	
9	水泳	12	「水泳」 ・クロールではより速く 泳ぐ ・平泳ぎではより長く泳 ぐ ・個人メドレーに挑戦す る。	能を身に付けようとしている。	して科学的に思考し判断し ているとともに, それらを 他者に伝えようとしてい る。		

		ı — —			
10	球技(ベースボール型)	8	[ソフトボール] ・安定した道具操作と、 連携した守備で攻防を展 開する。		
11	器械運動(マット運動)	8	[マット運動] ・自己に適した技で連続 技を構成し、発表する。		
12	球技(ゴール型)	8	[サッカー] ・空間を作り出す動きに よって、ゴール前での攻 防を展開する。		
	保健(第4章)	16	[健康な生活と病気の予 防]		
2	武道(柔道)	8	「柔道」 ・相手の動きの変化に応じた基本動作と、基本となる投げ技や固め技、得意技を用いて、攻防を展開する。		
3	陸上競技(長距離走・幅跳び・高跳び)	8	[1500m走・幅跳び・高跳び] ・自己に適したペースを維持し、一定の距離を早く走る。 ・スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶ・リズミカルな助走から力強く踏み切って慣れら		

		かな空間動作で跳ぶ。		
球技(ネット型)	8	[バドミントン] ・連携した動きによって、 空いた場所をめぐる攻防 を展開する。		
救命講習		 [傷害の防止](心肺蘇生 法)		